



但馬 4 J C 合同例会



5月第2例会



5月17日(土)10:30～14:30

会員交流委員会

会員家族会～ Hold your hand ～

於：弁天浜キャンプ場



会員交流委員長
尾嶋 伸介

雲一つない晴天の中、会員家族会～Hold your hand～を開催させて頂くことが出来た事と、多くのメンバー、そしてその家族の方々にご参加頂いた事を心より感謝申し上げます。

また、事業前日から早朝にかけて他の委員会メンバーにご協力頂いた事を重ね重ねになりますが感謝を申し上げます。前日設置した、いけすが流されるハプニングもありましたが、事業開始までに間に合い、多くの子どもが笑顔で魚をすくう姿、一生懸命砂の中から宝物を探す姿を見る事が出来ました。また思い『手』づくりでは参加して頂いた皆様に喜んで頂いた事が私自身の心の思い出となりました。また私の家族も初めて参加してくれたことを本当に嬉しく思いました。この事業に参加してくれた子どもたちが20年後、副題でもあります～Hold your hand～、手を取り

合う事により、まちづくりを行ってくださることを心より願います。

会員家族会は家族に感謝する意味もありますが、子ども同士の未来の為に開催する事業でもある事を感じさせて頂く一日となりました。本当に皆様のご協力有難うございました。



会員家族会～Hold your hand～

弁天浜キャンプ場にて会員家族会～Hold your hand～を開催致しました。当日は晴天に恵まれ、メンバーには奥様やお子様と共に、楽しいひと時を過ごして頂きました。様々なアトラクションを企画させて頂きました。子ども達はとても喜び、その喜んでいる姿や真剣に取り組んでいる様子を見る奥様も大いに喜んで頂けたと思います。この子ども達や奥様の喜ぶ姿を見たメンバーは、仕事・家庭・J Cに今後さらに奮闘する事を決めた一日であったと思います。

(会員交流委員会 和田 章太郎)



カラフルポップコーンのデザートタイム



楽しいBBQタイム



お宝さがし～ワイルド・ハン手ティング～



思い『手』作り



お魚すくい～家族 de 魚ン手ッド～

5月

美德教育継承委員会

お・か・しの心を伝えよう～思いやる心・感謝する心・信じる心～

於：豊岡市内の中学校

次代を担う世代が日本人としての心の在り方について理解を深め、他を思いやる心、感謝する心、信じる心を育むべく豊岡南中学校、出石中学校、日高西中学校にてお・か・しの心を伝えよう～思いやる心・感謝する心・信じる心～を開催致しました。

映像を通じて日本人としての誇りを持つこと、あいさつなどの事例を通じてあたりまえのことをあたりまえにする事の大切さを学生に伝えることができました。また、地域で働く青年へのインタビューではLOMメンバーより学生時代の思い出や社会人として必要なことなど熱く語って頂きました。生徒からは一生懸命話を聞こうとする姿勢がひしひしと感じられ、素晴らしい雰囲気で行えたことは今後の事業に向けて大きな刺激となりました。

最後になりますが、LOMメンバーの皆さんには多大なるご協力を賜りました。大変ありがとうございました。

(美德教育継承委員会副委員長 朽谷 達彦)



躍動

其の四

日々、熱い想いをもち活動するJCメンバーの躍動感をお伝えすべく、躍動と題しまして色々な角度から特集させていただきます。其の四として、勉強会「つながる、広がる国際交流」そして、全州青年会議所公式訪問を経て、7月には全州青年会議所の公式訪問団の皆様を受け入れるべく準備を進めている国際関係員会の小林委員長にインタビューを頂戴して参りました。

広 報 ≫ 3月に勉強会「つながる、ひろがる国際交流」そして、4月は全州青年会議所公式訪問と事業を終えられ、それぞれの事業で最も印象に残っている事は何かですか？

小 林 ≫ 勉強会「つながる、ひろがる国際交流」では、事業の対象者でもあった高校生が、国際交流に興味を持ち、想定していた人数よりも多くの方に来場いただいたこと、その中で諸外国の方と前向きに関わり、理解し合おうとしている姿が印象的でした。全州青年会議所公式



訪問では、旅客船の沈没という国難があり、公式的な行事が軒並み中止になる緊急事態にも関わらず、我々をもてなすために、一生懸命に行程の調整をしている姿が印象的でした。これまで培われてきた友情を深く感じる事ができました。

広 報 ≫ 48年目の全州青年会議所との交流は、豊岡青年会議所においても大変重要な位置づけとなりますが、4月の公式訪問で感じられるものはありましたでしょうか？

小 林 ≫ 予定されていた行事が国情により軒並み中止になる状況のなか、全州青年会議所メンバーの熱烈的な歓迎に、48年続いてきた交流の歴史を肌で感じる事ができました。

広 報 ≫ 7月には全州青年会議所の受け入れが待っておりますが、こんな交流にしたい等ありますでしょうか？

小 林 ≫ お互いの文化や価値観の違いを越え、一人ひとりの友情を更に深められる交流にしたいと思えます。

広 報 ≫ 最後に、7月の全州青年会議所の受け入れに対する意気込みをお願いします。

小 林 ≫ 一人でも多くの全州青年会議所メンバーと友情が育めるように、しっかりと段取りをしていきたいと思えますので、どうぞ宜しくお願いします。



5月9日(金)18:00~20:24

総務委員会

但馬 4 J C 合同例会 (5 月第 1 例会)

於: HOTEL KOSHO 2F 寿瑠来



一般社団法人豊岡青年会議所ホストのもと、2014年度但馬4 J C 合同例会を豊岡の地にて開催しました。当日は、一般社団法人香住青年会議所、美方青年会議所、一般社団法人南但青年会議所より多くのメンバーに参加いただき、100名近い人数となったことで非常に活気あふれる例会となりました。理事長挨拶では、各理事長より年一度集まるこの但馬4 J C 合同例会の意義をお話いただき、メンバーには例会・懇親会と LOM を超えた交流をして頂けたことでますます結束が固まったことと感じます。例会の講師には、2008年度日本 J C の副会頭であり、たねやグループの CEO としてご活躍されている山本昌仁氏をお招きし、ご自身の活動の中に息づく、先人から引き継いだ伝統とそれを次代へと引き継ぐために挑戦し続ける挑戦者としての意気込みをお話いただき、メンバーの意識高揚の機会となりました。豊岡 J C メンバーの皆様には、ホスト LOM としての受け入れにご協力頂きありがとうございました。

(総務委員会委員長 大将 伸介)

5月第2例会

於：じばさんTAJIMA5F豊岡靴協会ホール

5月第2例会 講演会『未来を創る』～あなたが変われば未来も変わる～を開催させて頂きましたところ、LOMメンバーをはじめ、多くのオブザーバーの方々に御参加頂いた事を心より感謝申し上げます。

講演会、懇親会の中で講師でもあります公益社団法人日本青年会議所人財グループ拡大委員会委員長でもあります新美伸宏君のお話を聞かせて頂いた事が自分自身を変える第一歩となったのではないのでしょうか。その中で新美君が、「全国的に会員拡大を行っているのは、簡単に言えば世間から必要とされていない団体だからです。自分たちが行っている活動を上手に伝える事が出来ないから理解される事もなく、会員が減少している。この事をメンバー一人ひとりが理解する事で会員拡大への一歩を踏み出せるのではないのでしょうか。」とおっしゃっていたのが印象的でした。

5年後10年後に向けしっかりとした目標を持ち、我々の活動を広く伝播し続ける事が自分自身を変え、まちを創ることに繋がるのでは無いのでしょうか。その事を改めて感じる事の出来る有意義な事業となりました。

(LOM理念創出特別委員会副委員長 大石 聡正)



5月26日(月)

第3回じゃがいもクラブコンペ

於：大岡ゴルフ倶楽部



5月26日(月)に大岡ゴルフ倶楽部にて、第3回じゃがいもクラブコンペを開催致しました。時折、強い風雨の中でのプレーとなりましたが、参加者には和気あいあいとお楽しみいただきました。尚、優勝の栄冠を手にしたのは、久保田一三君でした。本年度じゃがいもクラブコンペも残すところ、あと2回。皆様のご参加を心よりお待ちしております。最後に、ご多忙な中、ご参加くださいました皆様に厚く御礼を申し上げます。

優勝 久保田 一三 君 (G104, H31, N, 73)

準優勝 中嶋 莊二 OB (G 92, H17, N, 75)

第3位 田中 進一 OB (G114, H36, N, 78)

(じゃがいもクラブ幹事 秦 齋)

■ 事業案内 ■

■7月第1例会

日時 7月11日(金)18:30～21:30
 場所 但馬空港ターミナルビル多目的ホール
 講演 「出土品からたどる人と物の交流」
 講師 潮崎 誠 氏
 豊岡市立出土文化財管理センター所長

■全州青年会議所公式訪問受け入れ

日時 7月12日(土)～14日(月)
 場所 西村屋ホテル招月庭 他
 ホスト 国際関係委員会

■美徳合宿～世の為人の為に行動できる自分へ～

日時 7月26日(土)15:00～27日(日)12:00
 場所 神鍋ハイランドホテル 他
 ホスト 美徳教育継承委員会

■近畿地区大会白浜田辺大会

日時 7月5日(土)～6日(日)
 場所 紀南文化会館大ホール 他

■ 編集後記 ■

「我慢」

今年で、北但大震災から89年、阪神・淡路大震災から19年の年月が経ちました。阪神・淡路大震災が起こった際、ワシントン・ポスト紙は「多くの被災者のキーワードはGAMANだ。GAMANとは困難に耐える意味の日本語で、ここでは大切な美徳なのだ。市民たちはお互いに、我慢、我慢と助け合って苦難を乗り越えようとして」と伝えました。

「我慢」とは、辛抱すること、耐え忍ぶことをさし、よい意味に用いられています。しかし、もともと仏教語として使われていた「我慢」は、あまりよい意味では用いられず、自分の中心に「我」があるとの考えから、我をたのんで自らを高くし、他をあなどることと説明しています。仏教では、そのようなおごりたかぶる心を七つ挙げ、「七慢」と称していますが、我慢もその一つです。それが、我が強い、負けん気が強い、がんばる、辛抱するなど変化し現在はいよいよ意味として用いられているようです。それにしても、良くない意味の語が、よい意味の語に変化していったというのはなかなか面白いものです。(広報委員会)

発行日：平成26年6月13日
 住所：豊岡市幸町6番35号
 TEL：0796-22-4041

発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
 編集発行人：広報委員会
 印刷：広報委員会